

動物医療費のご支援についてのご報告とお礼

令和 6 年 1 月

総額 116,610 円

内訳:オンラインショップ等 109,000 円

募金箱 4,310 円 動物病院応援ツアー 3,300円

たくさんのご支援をいただき、ありがとうございました！

今月の動物医療費

医薬材料費…お薬、点滴、ワクチン・駆虫薬・消毒剤・サプリメント・麻酔薬・検査薬・消耗品など

検査委託費…血液検査などの各種検査・病理組織検査・外部機関への検査依頼費(CT・MRI・内視鏡など)

医薬材料費 合計 ¥813,117 円(税込)

【購入品(一部)】

- アフリカゾウのメス“マオ”の疝痛治療のための消炎鎮痛剤、胃薬、蠕動亢進薬、整腸剤、腸鎮痙薬、耳介炎症の治療のための抗生剤軟膏、保湿薬、抗菌クリームなど
- 保護カモシカの治療のための、脳圧降下剤、アンモニア降下剤、ブドウ糖液、ビタミン剤、神経治療薬、カルシウム剤、急性循環不全改善剤など
- 他に、鎮静薬、吸入麻酔薬、点滴消耗品、血液検査消耗品、グローブなど

検査委託費 合計 ¥89,980 円(税込)

【検査内容】

- シタツंगाのメス“ニーナ”、アフリカゾウのメス“マオ”、アカカンガルーのオス“サム”、ヤギのメス “おと”“はなび”、保護ニホンカモシカの血液検査
- 保護ニホンカモシカの血液凝固系検査、甲状腺ホルモン検査
- アフリカゾウのメス“マオ”の炎症値検査、細菌培養検査
- アカカンガルーのオス“サム”の血液培養検査、甲状腺ホルモン検査
- ニホンリスのオス“No.301”の尿検査

盛岡市動物公園 ZOOMO では、日々動物たちの医療環境の向上を目指しています。動物たちの検査や治療にはお金がかかりますが、近年では動物医療費が年間約 280～380 万円かかっています。現状では、年により 60～160 万円の医療費が不足しています(キリンやゾウなどの大型動物の診療数で年間の診療費は大きくかわります)。そのため、令和2年より動物医療費のご支援をお願いしたところ、これまでにたくさんのご支援をいただき、手数料を除く全額を動物たちの医療のために使わせていただいております。動物医療費が充実したことで、これまで以上に治療の選択肢が広がったことを実感しております。ご支援くださったみなさまには改めて感謝申し上げますとともに、さらなる医療環境向上のため、引き続きご支援をお願い申し上げます。

病院チーム 松原ゆき・滝本明佳・早川温子・辻本恒徳